

No. 10

キーワード	実験機器の設置																							
対象	利用者	管理者	計画者	設計者	危険度レベル																			
質問者	◎	◎	○		★★																			
回答者	◎	◎	◎	◎																				
問題と対応	<p style="text-align: center;">Q</p> 作業面上に機器を設置する場合、注意することがあるでしょうか。			<p style="text-align: center;">A</p> ヒュームフードは、前面の開口部を通過する風速(制御風速)がなるべく均一になるようにしたり、フード内で発生したガス等が漏れてこないように乱流発生を少なくしてバランス良く排出する対策が取られています。しかし、無造作にフード内へ実験機器を設置すると、バランスの良い排気ができなくなります。そこで、機器設置時は次の内容を理解してください。①少なくともサッシ面から150mm程度離す。②足無し機器は作業面より50mm程度の隙間をあけ、パツフル板面より約50mm程度手前に設置する。等をおこなってください。																				
参考資料	局所排気装置と運用・管理の基礎知識とのリンク関係																							
	2-1. 気流構成と主な形状 3. 運用と使用方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">局所排気装置と運用・管理の基礎知識と要求事項整備</th> </tr> <tr> <th>項目名称</th> <th>参照先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1: 実験室における局所排気装置の基礎知識</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2: 気流構成と運転条件</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>3: 運用と使用方法</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>4: 排気設備と換気設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5: 実験排ガスの処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6: 実験室内の環境管理</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7: 保守と点検</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8: 実験室に関する要求項目</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				局所排気装置と運用・管理の基礎知識と要求事項整備		項目名称	参照先	1: 実験室における局所排気装置の基礎知識		2: 気流構成と運転条件	○	3: 運用と使用方法	○	4: 排気設備と換気設備		5: 実験排ガスの処理		6: 実験室内の環境管理		7: 保守と点検		8: 実験室に関する要求項目
局所排気装置と運用・管理の基礎知識と要求事項整備																								
項目名称	参照先																							
1: 実験室における局所排気装置の基礎知識																								
2: 気流構成と運転条件	○																							
3: 運用と使用方法	○																							
4: 排気設備と換気設備																								
5: 実験排ガスの処理																								
6: 実験室内の環境管理																								
7: 保守と点検																								
8: 実験室に関する要求項目																								